

RIGA TECHNICAL UNIVERSITY



Inter-Academia 2014のご案内

1. Inter-Academia について

Inter-Academia は、静岡大学のリーダーシップの基に、「Global Brain Network の構築」をキャッチフレーズとして 2002 年以来毎年の中東欧の協定大学が幹事校となって開催してきた国際会議です。大学院生、教職員、協賛企業研究者などによる最新の研究発表を中心に、開催大学の研究施設見学の他、参加者交流のためのイベントを含む国際会議として定着してきました。

参加大学は、第 1 回（2002 年、スロバキア）の 4 協定大学から、第 5 回（2006 年、ルーマニア）では 6 大学に拡大され、静岡大学が幹事校となって開催された第 6 回（2007 年、日本）はアジアの協定大学にも参加を呼びかけ、25 大学、190 名超の参加者がありました。昨年の第 12 回はソフィア大学が幹事大学となり、ブルガリア・ソフィアにおいて開催されました。

今回の第 13 回 Inter-Academia は、リガ工科大学が幹事大学となり、ラトビアにおいて開催されます。是非多くの学生教職員の皆様に参加いただけますようお願い申し上げます。

2. Inter-Academia 2014 の概要

- ◎ 会期：2014 年 9 月 10 日（水）～12 日（金）
- ◎ 開催地：Riga Technical University（リガ、ラトビア）
- ◎ 公式 Website <http://ia2014.rtu.lv/>
- ◎ 参加大学（予定）：
 - ・リガ工科大学（ラトビア・幹事大学）
 - ・静岡大学
 - ・アレクサンドル・アイオアン・クザ大学（ルーマニア）
 - ・マサリク大学（チェコ）
 - ・ソフィア大学（ブルガリア）
 - ・ワルシャワ工科大学（ポーランド）
 - ・オブダ大学（ハンガリー）
 - ・ヴッパータール大学（ドイツ）
 - ・ゴメルステート大学（ベラルーシ）
 - ・サザンプトン大学（イギリス）
 - ・キエフ国立大学（ウクライナ）
 - ・並びに協定大学と交流のある欧米諸国の大学
- ◎ 発表分野
 - ・ Material science and technology, smart materials
 - ・ Nanotechnology and nanometrology
 - ・ Biotechnology and environmental engineering
 - ・ Plasma physics
 - ・ Photonics

- Manufacturing technology
- Signal and Image processing
- Electric and Electronic engineering
- Measurement, identification, and control
- Intelligent and soft computing techniques
- Modeling and diagnostics
- Robotics
- Precision engineering
- Internet based education, distance learning
- Multimedia and E-learning techniques and materials

*スコープ（発表分野）に挙げられています項目は例示で、実際はその他の広い分野を包含しています。この例示されている分野に囚われることなく積極的にご投稿ください。

Special Session

若手研究者や学生のための特別セッションを、ショートプレゼンテーション又はポスターセッションにより開催します。若手研究者のうちから優秀者賞が与えられます。

3. アブストラクトの提出

発表を希望する方は、アブストラクトをメールにて (ia2014@rtu.lv) 6月13日までに提出してください。
*アブストラクト (Extended abstract) 及びプロシーディングス (会議論文集) の詳細については、ia2014のウェブサイト (ia2014.rtu.lv/) を参照ください。

4. 重要日程

Submission of extended abstract	6月13日
Notification of acceptance	6月27日
Early registration deadline	8月15日
Full length manuscript	7月5日

5. 参加費

一般参加者	8月15日以前	8月15日以降
	500EUR	550EUR
	参加費には会議参加費、会議論文集などが含まれます	
学生参加者	8月15日以前	8月15日以降
	300EUR	350EUR
	参加費内訳は一般参加者と同様	
同伴者	200EUR	
	参加費にはウェルカムパーティー、晩餐会、小旅行が含まれます	

参加費の支払い方法等につきましては、詳細が決定次第お知らせいたします。

6. 参加登録について

発表の有無に関わらず、Inter-Academia2014に参加を希望される方は、最終ページの「Inter-Academia2014 参加申込書」を下記にお送りください。静岡大学(および国内関連機関)からの参加者を把握する必要がありますので、必ずご提出頂くようよろしくお願いします。

参加申込書提出先: 小林静乃(国際交流課) 054-238-4457 oskobay@ipc.shizuoka.ac.jp

提出期限: **5月30日(金)**

7. 航空券について

実行委員会では、静岡大学から参加される方のために航空券予約をとりまとめて行います。

現在、以下のフライトを予定しております。(旅行代金は4月現在のものです)

この旅程以外をご希望の場合は別途ご相談ください。

フィンランド航空 (233,170円)

9/9 中部国際(10:30) → ヘルシンキ(14:40)

ヘルシンキ(16:10) → リガ(17:20)

9/13 リガ(13:45) → ヘルシンキ(15:00)

ヘルシンキ(17:15) →

9/14 中部国際(8:50)

宿泊の詳細につきまして今しばらくお待ちください。

4. 問い合わせ先

村上 健司 (工学研究科) 053-478-1329 rskmura@ipc.shizuoka.ac.jp

ライアン優子 (国際交流センター) 053-478-1672 kyryan@ipc.shizuoka.ac.jp

<事務担当>

小林静乃 (国際交流課) 054-238-4457 oskobay@ipc.shizuoka.ac.jp

参考資料

1 Inter-Academia の実績

	幹事大学	開催地	参加者数
第 1 回(2002)	Comenius University	Bratislava, Slovakia	6 7
第 2 回(2003)	Warsaw University of Technology	Warsaw, Poland	5 9
第 3 回(2004)	Budapest University of Technology and Economics	Budapest, Hungary	8 2
第 4 回(2005)	Wuppertal University	Wuppertal, Germany	7 2
第 5 回(2006)	Alexandru Ioan Cuza University	Iasi, Romania	1 2 7
第 6 回(2007)	Shizuoka University	Hamamatsu, Japan	1 9 5
第 7 回(2008)	Budapest University of Technology and Economics	Pecs, Hungary	9 0
第 8 回(2009)	Warsaw University of Technology	Kazimierz Dolny	9 0
第 9 回(2010)	Riga Technical University	Riga	1 3 0
第 10 回(2011)	Alexandru Ioan Cuza University	Sucevita, Romania	1 0 1
第 11 回(2012)	Obuda University	Budapest, Hungary	7 8
第 12 回(2013)	Sofia University	Sofia, Bulgaria	6 0

2 中東欧協定大学

静岡大学と大学間協定を締結した中東欧の大学は現在 1 2 大学あります。

大 学 名	国 名	所在地	締結年月
Comenius University	Slovakia	Bratislava	1999 年 2 月
Budapest University of Technology and Economics	Hungary	Budapest	1999 年 3 月
Warsaw University of Technology	Poland	Warsaw	2000 年 11 月
Wuppertal University	Germany	Wuppertal	2002 年 5 月
Alexandra Ioan Cuza University	Romania	Iasi	2004 年 3 月
Gomel State University	Belarus	Gomel	2007 年 5 月
Masaryk University	Czech	Brno	2008 年 6 月

Riga Technical University	Latvia	Riga	2009年3月
University of Applied Sciences Jena	Germany	Jena	2008年10月
Technische Universität Braunschweig	Germany	Braunschweig	2009年4月
Sofia University	Bulgaria	Sofia	2011年6月
Obuda University	Hungary	Budapest	2012年1月
Taras Shevchenko National University of Kyiv	Ukraine	Kyiv	2013年9月
St.Petersburg State Technical University	Russia	St.Petersburg	2013年9月

3 中東欧複数学位認定制度(DDP)覚書締結大学

本学博士課程において推進しているダブルディグリープログラム(DDP)は、学生を協力して指導し、両大学からそれぞれ学位を認定する制度です。

大 学 名	国 名	締 結 年 月
Warsaw University of Technology	Poland	2006年1月
Alexandru Ioan Cuza University	Romania	2007年10月
Gomel State University	Belarus	2008年6月
Technische Universität Braunschweig	Germany	2010年8月
Sofia University	Bulgaria	2012年1月

4 静岡大学インターアカデミア実行委員会委員

委員長： 永津雅章（創造科学技術大学院）

副委員長： 田部道晴（電子工学研究所）、村上健司（工学研究科）

委員： 三村秀典（電子工学研究所）、鈴木滋彦（国際交流センター）

松田紀子（国際交流センター）、ライオン優子（国際交流センター）

廣本宣久（工学研究科）

池田浩也（工学研究科）、青木 徹（情報学部）

下村 勝（工学研究科）、橋本 岳（工学研究科）

松田 智（工学研究科）、原 和彦（創造科学技術大学院）

近藤 淳（創造科学技術大学院）、脇谷尚樹（創造科学技術大学院）

山下義保（創造科学技術大学院事務長）、大橋富貴夫（調達管理課長）

（創造科学技術大学院係長）、

神藤正士（若手研究者支援 MP）、中西洋一郎（電子工学研究所特任教授）

小林静乃（国際交流課）

Inter-Academia 2014 参加申込書

ご氏名	漢字： (外国人の方はカタカナ)	ローマ字： (パスポ-トに記載の書体でご記入下さい。)
同伴者氏名	漢字： (外国人の方はカタカナ)	ローマ字： (パスポ-トに記載の書体でご記入下さい。)
所 属	学部／その他の部局名： 学科／専攻名： 指導教員名： Email： Tel：	
身 分	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員 ・大学院生 (修士 年生、博士 年生) ・学部生 (年生) ・その他 () (いずれかに○を付してください。院生・学生は学年をご記入下さい。)	
現住所	〒 Tel： Email：	
発表の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・アブストラクト提出済み、または期日 (月 日) までに提出予定 ・聴講のみ (いずれかに○を付してください。)	
団体申込について	<ul style="list-style-type: none"> ・航空券の手配は <li style="padding-left: 20px;">・団体申込を希望します ・個人で手配します (いずれかに○を付してください。団体申込みの方はパスポートのコピーをあわせて提出してください。)	

参加申込書提出先：

小林静乃 (国際交流課)

054-238-4457 oskobay@ipc.shizuoka.ac.jp

提出期限： **5月30日 (金)**